

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	町家活用推進事業			事業番号	008-058
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化財 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出	
		有	取組の方向性	①さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出				
		寄与するKPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

#### 事業の概要

2	関連計画	堺市歴史的風致維持向上計画		
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化財保護法、堺市文化財保護条例、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律、堺市立町家歴史館条例		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び見学者(令和2年度実績 7,651名)		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	古来から引き継いできた豊かな歴史・文化資源について、すべての市民が貴重なまちの資産として認識を共有し、文化財としての価値を守ると共に、より高めて次世代へ受け継ぐことができるまちづくりへ寄与することを目的とする。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> <li>堺の町家暮らしを伝える町家歴史館（重要文化財山口家住宅、登録有形文化財清学院）の魅力ある運営。</li> <li>鉄砲鍛冶屋敷の公開に向けた保存修理工事の実施（令和5年3月31日完了予定）</li> <li>平成25年11月22日に認定された「堺市歴史的風致維持向上計画」において、百舌鳥古墳群及び周辺区域と環濠都市区域を重点区域として位置づけ、国の交付金等を受けつつ、歴史文化資源について整備を行う。</li> </ul>		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者		
10	公民連携・協働事業			

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 堺市立町家歴史館入館者数	人	目標値	25,000	25,000	8,000		
		実績値	13,426	7,651			
		達成率	54%	31%			
当該指標を選定した理由		環濠エリア内で来訪魅力を創出する施設であり、また本市所有の文化財公開施設のため、明確な数値の計測が可能。					
目標値の設定根拠・算出方法		山口家、清学院総入館者数実数					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
12 山口家、清学院での展示回数	回	目標値	140	140	114		
		実績値	118	87			
		達成率	84%	62%			
当該指標を選定した理由		文化財施設としての公開だけではなく、定期的な展示と企画展示等を組み合わせることで、来館者数の増加が見込まれるため					
目標値の設定根拠・算出方法		館内での生け花展示96回 企画展示等18回					

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	町家活用推進事業	事業番号	008-058
-------	----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	31,809	38,814	223,439	152,356	161,616
財源内訳	国支出金	4,945	11,190	102,750	68,036	66,939
	府支出金					
	市債	4,300	10,000	92,400	61,200	60,200
	その他 (寄附金)				4,530	200
	受益者負担金(使用料、手数料等)	1,229	1,663	1,696	682	1,577
	一般財源	21,335	15,961	26,593	17,908	32,700
14	人件費 (b)	15,170	14,985	15,170	15,580	23,780
15	年間経費(c)=(a)+(b)	46,979	53,799	238,609	167,936	185,396

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R3	決算		
16	会計年度任用職員報酬	R2	決算	1,646	1,646	町家歴史館受付等業務	R2	決算	8,603	8,032
		R3	予算	1,763	1,763		R3	予算	9,424	8,024
	謝礼金	R2	決算	525	525	機械警備業務(山口家住宅・清学院)	R2	決算	1,484	1,484
		R3	予算	905	905		R3	予算	1,608	1,608
	費用弁償(通勤費)	R2	決算	399	399	登録有形文化財清学院土地賃借料	R2	決算	408	408
		R3	予算	394	394		R3	予算	408	408
	指定文化財等建造物保存修理工事監理	R2	決算	5,374	287	指定文化財等建造物保存修理工事費	R2	決算	130,700	2,021
		R3	予算	7,878	439		R3	予算	126,000	6,100
	展示工事設計業務	R2	決算	0	0	その他(需用費、役務費など)	R2	決算	3,217	3,106
		R3	予算	10,000	10,000		R3	予算	3,236	3,059

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度	
		①	堺市立町家歴史館入館者数	人
②	上記①にかかる年間経費	千円	12,544	12,105
③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	934	1,582
備考(算出についての説明等)				

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休館や、臨時休館に伴う季節のしつらい・堺の伝統産業等の展示企画の実施回数減により、入館者数が大幅に減少した。町家歴史館は文化財施設であり、休館中であっても施設の維持管理・運営に開館時と同様のコストを要するため、費用対効果は令和元年度より悪化した。</p>
----	---

#### KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、当面来館者の増加が見込めないため、現時点では、魅力ある来訪者施設として、環濠エリアの集客への寄与は小さいと思われる。しかしながら、今後、新型コロナウイルス感染症拡大の終息後を見据え、令和5年度の開館予定の鉄砲鍛冶屋敷をより魅力的な施設として整備を行うことにより、環濠エリアの集客に大きく寄与するものと考えられる。</p>
----	---